

将来の負担は大丈夫なの？

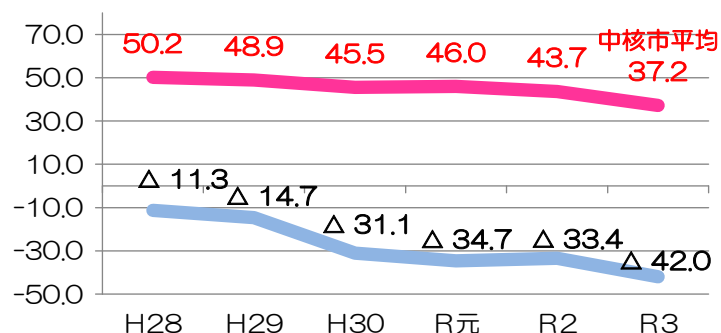
国の基準「将来負担比率」で見ると…

借金や債務負担行為、職員の退職金など、将来支払わなければならない負債が、1年間の収入に対してどれくらいあるのかを判断する基準に「将来負担比率」というものがあります。

この割合が年収の3.5倍を超えるとイエローカードです。柏市の数値は算定結果がマイナスとなっています。国の基準や中核市平均、県内の市平均を下回っています。

※家計に例えると、家や車のローン残高、クレジットカードの支払い残高など、これから返済しなければならないお金の総額が年収の3.5倍以上となった場合は、今後ローンの返済に追われ、家計が成り立たなくなるということで危険信号です。

(%) 《将来負担比率の推移》



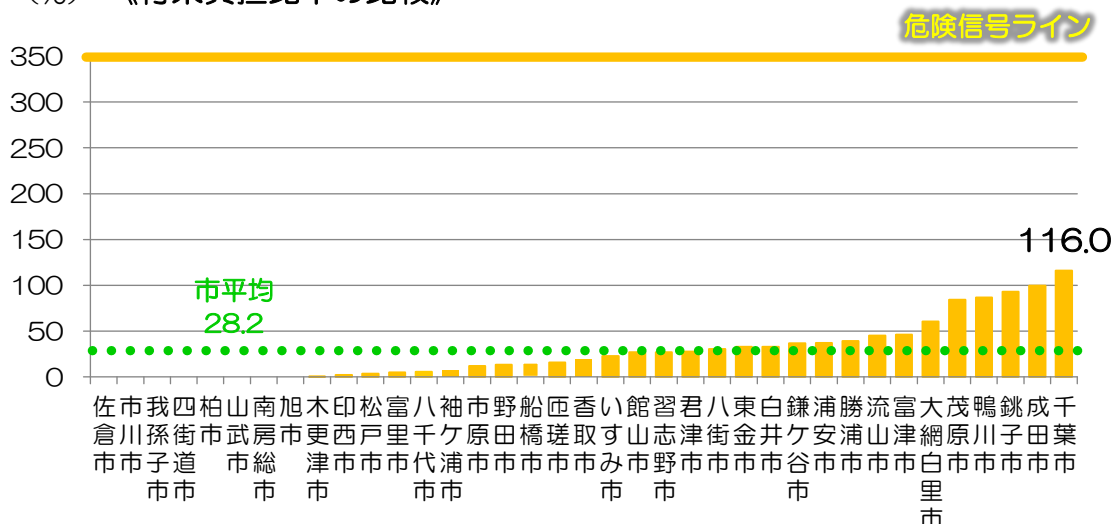
将来負担比率の数値は中核市平均を下回っており、△30%～40%程度で推移しています



※詳しい内容は「健全化判断比率の公表【市ホームページ】」で見ることができます。

https://www.city.kashiwa.lg.jp/zaisei/policy_pr/zaiseishisu/3536.html

(%) 《将来負担比率の比較》



※他市の数値は「令和3年度決算に基づく健全化判断比率（確定値）【千葉県ホームページ】」より

<https://www.pref.chiba.lg.jp/shichou/zaisei/kenzenka/r3.html>

※中核市平均及び県内他市平均は、公表値が「-」の場合、0として算出しています。